高知県安徽省友好交流委員会

2015年3月発行

ニーハオ安徽

第36号

你好安徽

花建慧副省長表敬訪問
花建慧副省长表敬拜访

安徽大学（高知工科大学学術シンポジウム）
安徽大学（高知工科大学学术研讨会）

友好提携20周年記念レセプション
结好20周年纪念晚宴

Contents

●高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問特集
◆「温故知新」－友好提携20周年に寄せて－ ……高知県・安徽省友好交流委員会 植野 克彦
◆高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問概要
◆高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問を終えて ……高知県国際交流課 與名 良
◆高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問団に参加して ……高知県議会事務局、県議会訪問団随行 小松 一夫
◆安徽省友好20周年記念訪問に参加して ……高知県林業振興・環境部 副部長 高橋 隆
◆安徽省との教育交流を経て ……高知工業高等専門学校 電気情報工学科 佐藤 公信
◆合肥での1日 ……高知県日中友好書道協会代表 大野 祥雲
◆学術シンポジウムで発展誓い合う ……高知工科大学国際交流センター特任教授 先川 信一郎
◆高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問に参加して ……高知大学研究国際部国際交流課長 永野 秀美
●安徽省外事弁公室職員が来高 ……高知県・安徽省友好交流委員会事務局
●高知での生活 素敵な体験いっぱい ……高知県国際交流員 張 慧杰

●高知县・安徽省结好20周年纪念访问特集
◆“温故知新”－寄情于两县省结好20周年－ ……高知县・安徽省友好交流委员会 植野 克彦
◆高知县・安徽省结好20周年纪念访问概要
◆顺利结束高知县・安徽省结好20周年纪念访问 ……高知县国际交流课 與名 良
◆参加高知县・安徽省结好20周年纪念访问团 ……高知县议会事务局、县议会访问团随行 小松 一夫
◆参加安徽省友好20周年纪念访问 ……高知县林业振兴・环境部 副部长 高桥 隆
◆历数与安徽省的教育交流 ……高知工业高等专门学校 电气信息工学科 佐藤 公信
◆合肥的一天 ……高知县日中友好书法协会代表 大野 祥云
◆在学术研讨会上誓言共发展 ……高知工科大学国际交流中心特聘教授 先川 信一郎
◆参加高知县・安徽省结好20周年纪念访问 ……高知大学研究国际部国际交流课课长 永野 秀美
●安徽省外事办公室职员来访高知 ……高知县・安徽省友好交流委员会事务局
●在高知的生活 满满幸福体验 ……高知县国际交流员 张 慧杰

「温故知新」
ー友好提携20周年に寄せてー

高知県・安徽省友好交流委員会　植野 克彦（高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問団副団長）

十年一昔といわれます。八十路を超えた私にとってつい先日の様に思うのですが、やはり20年の歳月、世相が大きく変動するには充分な時間なのだと実感した訪問でした。

今回の訪問で副団長の一人に擬せられていた高知県日中友好協会の鈴木康夫会長が出発直前の交通事故で不参加の事態となりました。

20年前、日中友好高知県議会議員連盟の会長として両県省友好提携の礎を築き、今回の訪問を誰よりも楽しみにされていただけに痛恨の事故でした。（註　現在は回復されています）

2年前には下準備のため、高知県安徽省友好交流委員会青木章泰会長と共に合肥訪問もされました。その時は尖閣問題で中国各地で反日デモ頻発の情況でしたが、安徽省外弁のご配慮で公安当局の完璧な警備体制もあり何の問題もなく帰国したことでした。

今回急遽代役に立たされた私は、高知空港での挨拶で、鈴木会長に聞いていた話をさせて頂きました。

①提携に向けて折衝を始めて2年目の1993年5月、二度目の合肥での会談で早期決着を提案してきたのが当時の副省長汪洋氏。現在は中国国務院副総理の要職にあり、2013年11月訪中した日中経済協会（会長張富士夫）代表団に対応した中国側トップであったこと。そして、②会談の終段「予定時間を超えますが」と断った上、「自分が初めて訪れた外国は日本、高知県であった。その時高知県日中友好協会の秘書長渡辺英子さんに大変お世話になりました。」と明確にフルネームを挙げ、その後の交流まで披露、「個人の間の信頼関係が基盤となって経済貿易協力に繋がる」と結ばれたというのです。

記念レセプションにて記念品を交換
在纪念晚宴上互赠纪念品

折角訪中の機会、一人でも多く中国の方と交流し見聞を広め、相互理解に努められるようお願いしました。（註　渡辺英子さんに関する件は先述の日経協代表団の一員橋本大二郎氏から連絡があったものです）

中国の方は言います。一度逢えば朋友、二度逢えば老朋友。今回は、書道協会（代表大野祥雲）、森づくりネットワーク（代表秦泉寺昭雄）からの参加もありました。両団体とも具体的専門分野で頻繁に交流しております。それだけに今回の短時日の日程の中で公式交流以外に時間を惜しんで交歓するシーンが随所に見られました。初期に林業研修の為来高、現在は省林学会理事長として活躍中の程鵬氏はじめ、歴代の自治体交流員、留学を終え母国でスタートした若い方々。

恥ずかしながら中国語の出来ぬ日中友好協会副会長の私も談笑の中に加えて頂き愉快な旅を終え帰国いたしました。

“温故知新”
－寄情于两县省结好20周年－

高知县・安徽省友好交流委员会　植野 克彦（高知县・安徽省结好 20 周年纪念访问团 副团长）

古语云：“十年竟成往昔”。我已年逾八旬，20年前的事情对于我来说好像是发生在昨天一样，但通过此次访问，我深刻地意识到，20年的时间足够令社会发生巨大的变化。

本来预计担任此次访问团副团长的高知县日中友好协会会长铃木康夫先生在临出发前遭遇交通事故，因此无法前往。

20年前，铃木先生作为日中友好高知县议会议员联盟会长，筑起两县省友好交流的基础。他比谁都期望参加此次访问，却无奈遭遇事故非常痛心。（注　现在身体正在恢复中）

两年前为了此次访问做事前准备，我与高知县安徽省友好交流委员会青木章泰会长一同访问了合肥。那时正值钓鱼岛问题导致两国关系紧张的时期，中国各地爆发反日游行。安徽省外事办给予了大力协助，在公安局的警力保护下，我们平安回到日本。

高知空港での出発式
在高知机场举行出发仪式

此次我临时受命担任访问团的副团长，在高知机场致辞时，我向各位转达了铃木会长的嘱托。

①在高知县与安徽省就缔结友好关系进行谈判的第2年，即1993年5月，第二次在合肥进行会谈时，提议尽早缔结友城关系的就是时任副省长的汪洋先生。现在他担任中国国务院副总理，2013年11月他是中方负责接待日中经济协会（会长 张富士夫先生）访中代表团的最高级别人物。

②当时在会议尾声时，他说，“非常抱歉超过了预计时间，但是我想说，我最先到访的外国地区是日本的高知县。那时，高知县日中友好协会秘书长渡边英子女士对我非常照顾”。汪洋先生如此明确地提及全名，并一一披露了此后的交流历程，最后又说，“以人与人之间的信赖关系为基础，促进国与国之间的经济贸易合作”。

铃木会长嘱咐我说，此次访问中国的机会非常难得，要尽力与更多的中方人士见面交流，扩大见闻，努力增进相互理解。（注 有关渡边英子女士的事情，是从上文中所提及的日经协代表团，其中一位成员桥本大二郎先生处获得的）

中国有句古语，见一面就是朋友，见两面就是老朋友了。此次，书法协会（代表 大野祥云）、植树造林联合会（代表 秦泉寺昭雄）也都参加了访问团。上述两个团体均在具体的专业领域频繁开展交流活动。此次短暂的访问日程中，除了正式交流活动以外，随处可见大家珍惜时间尽情欢谈的场面。比如早期作为林业研修生来到高知学习程鹏先生，现在作为省林业学会理事长大展身手。还有历代国际交流员，以及曾在高知留学后回到中国奋斗的年轻人。

说来很是惭愧，我虽身为日中友好协会的副会长，却不会说中文。我也加入到大家的谈话中，结束了愉快的旅行顺利回到日本。

高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問概要

(1) 期間：平成26年11月14日（金）～11月17日（月）
(2) 団長：岩城　孝章（高知県副知事）
(3) 副団長：浜田　英宏（高知県議会議長）、植野　克彦（高知県・安徽省友好交流委員会）
(4) 訪問団員数：34名
(5) 日程

11月14日（金）（合肥市泊）……

○高知空港から羽田空港経由で上海虹橋国際空港着後、バスで合肥市着

11月15日（土）（合肥市泊）……

○安徽大学訪問（李仁群書記表敬訪問及び高知工科大学との学術シンポジウム開会式出席）

※以後、教育交流と書道交流への参加者は別行動となり、記念レセプションで合流

◆教育交流（高知高専教員及び高知工科大学職員）……

安徽大学、安徽中澳科技職業学院及び安徽新華学院を訪問し、各校を視察するとともに、今後の高知での交流等について意見交換がなされた。

◆書道交流（高知県日中書道友好協会）……

安徽省書法家協会との懇談及び作品交換等両県省の書道家が交流を行った。

○安徽省人民政府副省長表敬訪問及び昼食会

まず花建慧副省長より両県省の20年に亘る交流の成果を振り返りつつ高知県訪問団来訪を歓迎するとの挨拶のあと、安徽省の概要説明があった。続いて岩城副知事より訪問団受入に対する感謝の意を表したあと、これからの両県省の交流について、大学間連携と協力・交流発展に期待し、観光、経済など様々な分野の協力関係を推進していきたいとの発言があった。

その後、記念品交換を行い、副省長から切絵細工工芸品、副知事からは珊瑚のネックレス、浜田県議会議長からは珊瑚の色紙アートと魚梁瀬杉の額が贈られた。

続いて招待された人民政府主催の昼食会では、両県省の参加者がこれまでの絆と成果を確かめ合い、親睦を深めた。

○花王（合肥）有限公司及び安徽省歴史博物館視察

○安徽省人民対外友好協会主催の友好提携20周年記念レセプション参加

これまでの友好交流への永年の貢献に対する感謝の気持ちを表するため、当委員会の幹事である植野克彦氏から、安徽省人民対外友好協会、教育庁、林業庁、文学芸術界連合会の4団体に対して青木章泰会長名の感謝状及び記念品を贈呈した。

その後記念品交換が行われ、安徽省人民対外友好協会からは布錦絵、当委員会からは土佐古代塗の花瓶が贈られた。（布錦絵は当委員会事務局がある高知県国際交流協会交流フロアに展示していますので、是非ご鑑賞ください）

11月16日（日）（上海市泊）……

○高速鉄道にて上海市着後、市内視察

11月17日（月）……

○上海浦東国際空港から関西国際空港着後大阪国際空港（伊丹）経由で高知空港着

安徽省人民対外友好協会から贈られた布錦絵
安徽省人民对外友好协会赠送的布艺版画

高知县・安徽省结好 20 周年纪念访问概要

（1）期间：2014 年 11 月 14 日（星期五）～ 11 月 17 日（星期一）
（2）团长：岩城　孝章（高知县副知事）
（3）副团长 滨田　英宏（高知县议会议长）、植野 克彦（高知县・安徽省友好交流委员会）
（4）访问团人数：34 人
（5）日程

11 月 14 日（星期五）（宿于合肥市内）……

○高知机场出发，在羽田机场转机后到达上海虹桥国际机场，坐巴士到达合肥市内

11 月 15 日（星期六）（宿于合肥市内）……

○访问安徽大学（李仁群书记表敬拜访、出席安徽省内大学与高知工科大学共同举办的学术研讨会开幕式）

（出席开幕式后，教育交流与书法交流人员进行了个别交流活动，并于纪念晚宴时汇合）

◆教育交流（高知高专教师与高知工科大学职员）……

参观访问了安徽大学、安徽中澳科技职业学院以及安徽新华学院，并就各校与高知的交流合作交换了意见。

◆书法交流（高知县日中书法友好协会）……

与安徽省书法家协会进行了座谈，两县省的书法家互赠书法作品，进行了友好交流。

○安徽省人民政府表副省长敬拜访与欢迎午宴

首先花建慧副省长一边回顾两县省 20 年来的交流成果一边表达了对高知县访问团的欢迎，并对安徽省概要进行了说明。接下来岩城副知事表达了对安徽省热情接待访问团的感谢，并对两县省在大学间的合作交流不断扩大表示期待，同时表达了期望两县省在旅游、经济等各个领域不断推进合作交流的愿望。

其后，双方互赠了纪念品。副省长赠予了我们剪纸工艺品，副知事赠予了对方珊瑚项链，县议会议长滨田先生赠予了对方珊瑚艺术画与鱼梁濑杉木画框。

接下来在安徽省人民政府主办的欢迎午宴上，各位出席者相互确认了两县省 20 年来的交流成果，进一步加深了双方的深厚友情。

○参观视察花王（合肥）有限公司与安徽省历史博物馆

○参加安徽省人民对外友好协会主办的结好 20 周年纪念晚宴

为表示对长年以来为两县省的友好交流做出贡献的各个团体的感谢之情，本委员会干事植野克彦先生向安徽省人民对外友好协会、教育厅、林业厅与文学艺术界联合会四个团体赠予了青木章泰会长签名的感谢状和纪念品。

其后，双方互赠纪念品。安徽省人民对外友好协会向我们赠予了布艺版画，本委员会赠予了对方土佐古代漆艺花瓶。（布艺版画现展示在本委员会事务局办公所在地，即高知县国际交流协会，请大家欣赏）

11 月 16 日（星期日）（宿于上海市内）……

○乘坐高铁到达上海后，在市内参观视察

11 月 17 日（星期一）……

○从上海浦东国际机场出发到达关西国际机场后，经由大阪国际机场（伊丹）返回高知

高知県・安徽省友好提携２０周年記念訪問を終えて

高知県国際交流課　與名 良

平成26年11月14日から3泊4日の日程で、県の行政・議会・民間団体等から計34名(記念レセプション参加者数。別日程でその他多数の大学関係者も訪問)が、高知県と安徽省との友好提携20周年を記念して、合肥市を訪問しました。

個別の記念行事の報告については、他の執筆者に頼ることとしまして、本稿では、平成26年の春以降、訪問実現までの経過を中心に、記念訪問を振り返りたいと思います。

県では当初より、官民合同で訪問団を編成する構想(全国的には珍しいようです)でしたが、夏頃になっても県省間の調整が整わない中、民間団体の取りまとめ役の高知県・安徽省友好交流委員会において、民間独自の訪問を検討する場面も生じるなど、過去の周年時とは様相が異なりました。

今回、同様に周年時を迎えた他県の状況等の聞き取りでは、日中の国際情勢がギクシャクする状況の中において、いかに両地域の友好関係を維持・促進していくかに苦心する様子が伺われ、順風満帆と言える自治体はなかったのではと理解しています。本県と安徽省は、これらを粘り強く調整を重ねることで克服しました。また、両県省の歴史や各分野で交流発展に尽力されてきた方々の存在に支えられたと思っています。

各種の調整が終了して関係者にお知らせできたのは10月であり、関係された皆様には、訪問まで時間的な余裕のない中でご負担をおかけしましたが、参加者の力を20周年記念訪問の実現に集結させたことが、両県省の信頼関係と絆を強めることにつながったものと感じています。

この20周年の節目に記念訪問を実施できたことの意味は大変大きいものと思いますし、次の10年、20年先へ向けての弾みともなりました。なお、記念事業の企画・実施において、両県省の教育関係者の貢献が顕著であったこともお伝えしておかねばなりません。そして、両県省の友好交流にご尽力なされてきた全ての方に、この場をお借りして改めて感謝を申し上げます。

訪問団には安徽省を何度も訪れている方が多くおられ、祝賀会で長年の友人との再会を喜ぶ光景が印象に残りました。2回目の訪問となった私も、以前と変わらぬ温かい歓迎と細やかな心配りを心地よく感じながら、安徽省の文化や歴史、人と繋がることの素晴らしさを実感しました。

岩城副知事と花副省長との会談においては、両県省がこれまでに築き上げた強固な協力関係を基盤として、お互いに経済や観光、教育分野などにおいて交流・協力の輪を広げていくことを約束し、末永い友好交流を続けることで相互に発展していくことへの期待を確認し合いました。両県省の新たな歴史への幕開けとなる、貴重な機会であったと捉えています。

当課では現在、省外事弁公室や教育庁と協力し、新たな個別交流事業に向けた協議をしているところです。今後、庁内の産業部局等とも連携に努め、県内の教育機関や民間団体とも手を携え、引き続き両県省の発展に繋がる取組を模索、推進していきたいと考えています。

関係の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

岩城副知事（左）と花副省長（右）
岩城副知事（左）与花副省长（右）

顺利结束高知县・安徽省结好20周年纪念访问

高知县国际交流课　與名 良

2014年11月14日起，县行政、议会、民间团体一行34人(参加纪念晚宴的人数。另外还有大学相关人员同期不同行程访问了安徽)为纪念高知县与安徽省结好20周年，到达合肥，进行了为期4天3晚的访问。

每场纪念活动的详细情况，都拜托了不同的执笔者进行详述。在此，我主要想回顾一下从2014年春季到访问得以成行这期间的经过。

县最初的构想是组建官民联合访问团(全国范围内这种形式很少见)。14年夏季，高知县与安徽省之间就访问事宜还未谈妥时，肩负协调民间团体之责的高知县・安徽省友好交流委员会甚至做了民间团体单独出访的准备，这与过去的周年纪念访问的氛围截然不同。

此次，我们也听取了同样是准备周年纪念活动的其他县的进展情况，获悉了在当今日中两国关系陷入低谷的背景下，两个地区为了维持与促进相互间的友好关系而如何费尽心血，也理解了没有一个自治体推进得一帆风顺。本县与安徽省为此付出了艰苦卓绝的努力，克服了重重困难。并且，正是在两县省业已建立的友好关系的基础上，在为此付出不懈努力的各个领域的各位同仁的支持与协助下，此次访问才得以顺利展开。

在结束了各方面的调整协调后，于10月才得以通知各位相关人员。没有给各位留下充裕的准备时间，给各位添了不少麻烦。但是所有参加者都为顺利实现这次访问竭尽全力，从而进一步促进了两县省的信赖关系与深厚情谊。

能够在两县省缔结友好关系第20年进行纪念访问，此事意义颇为重大。这为今后10年、20年的友好交流注入了力量。另外，在纪念活动的计划与实施阶段，两县省的教育相关人员的贡献尤为显著。我想借此机会，向为两县省的友好交流付出辛勤努力的所有同仁再次致以衷心的感谢。

此次访问团中，有很多人已经多次访问过安徽省。在纪念晚宴上，很多人与多年不见的老友重逢，彼此相谈甚欢的景象令我印象颇为深刻。我自己是第二次访问安徽，除了体会到安徽人一如既往的热情与细致入微的照顾，我也深刻感受到了安徽历史文化的博大精深、人与人之间的纽带情谊。

岩城副知事与花副省长在会谈中，就两县省以业已建立的稳固的合作关系为基础，加深相互之间在经济、旅游、教育领域的交流与合作达成共识，确认了双方期待通过长久持续的友好交流共同促进经济发展。此次访问是两县省迈向新阶段，谱写新篇章的宝贵机会。

目前，本课还在与安徽省外事办公室、安徽省教育厅就新的交流活动进行沟通协商。今后，我们希望与县厅内产业部门共同努力，与县内教育机关、民间团体携手，为促进两县省的共同发展，摸索最佳合作方式而努力。

诚盼继续得到各位同仁的支持与协助。

高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問団に参加して

小松　一夫（高知県議会事務局、県議会訪問団随行）

高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問団に県議会から参加された浜田英宏議長、溝渕健夫議員、田村輝雄議員、梶原大介議員の随行としての参加でした。

初日は、日本を出国後、中国上海市へ到着し、初めて大陸の地に降りました。上海市から安徽省合肥市までは、専用バスで高速道路を移動しました。合肥市到着まで約7時間かかった道中は、合肥といえば、昔読んだ三国志の登場人物、曹操のゆかりの地でもあったなどと思いながら過ぎていきました。

翌日は、まず、安徽大学で学術シンポジウム開幕式が行われ、浜田議長が訪問団を代表して挨拶をされ、交流の絆や友好の輪を更に広げ安徽省と高知県の発展につなげたいとの思いを述べられました。その後は、人民政府への表敬訪問などの行事の後、友好提携20周年をお祝いする記念レセプションに出席しました。レセプションや訪問した先で安徽省の方々の温かい歓迎を受けて、20年を迎えた友好交流の絆の深まりや国際友好交流の大切さを感じました。

3日目は、上海市まで高速鉄道を使っての移動でした。高速鉄道は乗り心地もよく、所要時間も約3時間で、往路と比べて快適な移動でした。上海市では、超高層の500メートル近いビルから上海市を一望しました。そこには多数の高層ビルが立ち並び、中国の近代化、都市化を実感しました。

今回は機会がありませんでしたが、安徽省にある世界文化遺産の黄山のすばらしさについて、道中でも何度となくお聞きしましたので、今後ぜひ、この黄山を訪れてみたいと思います。

学術シンポジウム開幕式の浜田議長
出席学术研讨会开幕式的滨田议长

参加高知县·安徽省结好20周年纪念访问团

小松　一夫（高知县议会事务局、县议会访问团随行）

我作为高知县·安徽省结好20周年纪念访问团滨田英宏议长、溝渕健夫议员、田村辉雄议员与梶原大介议员的随行，参加了此次访问。

第一天，离开日本后，从中国上海市入境，第一次迈上中国大陆的土地。然后我们乘坐巴士沿高速公路从上海市前往安徽省合肥市。在7个小时的车程中，我一直回想着以前读过的《三国志》，其中的剧中人物曹操与合肥颇有渊源。

第二天，首先出席了于安徽大学举办的学术研讨会开幕式，滨田议长代表访问团致辞，陈述了期望进一步扩大高知县与安徽省的交流范围，加深友好关系，从而为两县省的经济发展做出贡献。接下来，在人民政府表敬拜访等活动过后，我们共同出席了两县省结好20周年纪念晚宴。不论是在晚宴上还是访问行程中，所到之处无不受到热烈欢迎，令我深刻地感受到两县省20年深厚的友情与国际友好交流的重要性。

第三天，我们乘坐高铁前往上海市。高铁坐席柔软舒适，运行时间也大大缩短，只需要3个小时，比去时乘坐大巴要舒服很多。在上海市，我们登上将近500米高的上海环球金融中心大厦，上海市景色尽收眼底。在这里，高楼大厦鳞次栉比，令我深刻感受到中国的近代化与都市化进程。

虽然一路上听很多人谈起安徽的世界文化遗产黄山的魅力，但是非常遗憾此次未能前往。今后有机会，我一定要去黄山。

安徽省友好20周年記念訪問に参加して

高知県林業振興·環境部　副部長　高橋 隆

高知県と安徽省とが友好提携を結んで以来、特に、林業分野では、相互の職員の受け入れ交流や、今回も参加されていました民間ボランティア団体の皆様による植樹活動など、様々な交流活動が活発に展開されています。

今回の訪問では、程鵬さんをはじめ、林高興さん、蔡衛兵さんなど、かつて高知県で林業を勉強され、そして現在、安徽省林業庁のそれぞれの部署でご活躍をされている方々に、お目にかかることができて、たいへんうれしく思いました。

私自身は、初めての中国訪問で、今回は限られた短い時間での滞在でしたので、中国における林業や人々の生活の実態などを詳しく知ることができなかったのは残念に思いますが、ただ、中国での壮大なスケールでの開発や大気汚染の現状などを、肌で感じ取ることができたのは、大きな収穫だったと感じています。また機会がありましたら、今度は是非ゆっくりといろいろなところを見て回りたいと考えています。

最後になりますが、これからも、安徽省と高知県との交流活動が、様々な形で、末永く発展的に続いていくことを祈念いたしますとともに、お世話になった皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

参加安徽省友好20周年纪念访问

高知县林业振兴·环境部　副部长　高桥 隆

高知县与安徽省缔结友好关系以来，特别是在林业领域，持续开展了各种各样的交流活动。比如相互派遣接收对方职员、由民间志愿团体（此次也一同参加了纪念访问）开展植树活动等。

此次访问，我见到了很多过去在高知县学习，如今活跃在安徽省林业厅各自岗位上的老朋友。比如程鹏先生、林高兴先生、蔡卫兵先生等，我感到非常高兴。

于我而言，此次是第一次到访中国。由于此次行程短暂，无法深入了解目前中国的林业现状与人民的生活情形，多少有些可惜。但是，我深切体会到了中国大规模且高速的经济发展态势与大气污染的现状，是我此行的最大收获。如果还有机会，我非常希望能够悠闲地在中国各处走走转转。

最后，我衷心地期望安徽省与高知县今后仍然能够持续开展灵活多样的交流活动。并且由衷地向承蒙照顾的各位朋友表示谢意。非常感谢！

昼食会での懇談の様子
欢迎午宴上大家相谈甚欢

安徽省との教育交流を経て

高知工業高等専門学校　電気情報工学科　佐藤 公信

高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問団の一員として参加させていただき、訪問団の皆様とは一部スケジュールを変え、安徽大学、安徽中澳科技職業学院、安徽新華学院を訪問させて頂く機会に恵まれました。そこで、交流させて頂いた各校の概要をご紹介することで、読者のみなさまに、中国の高等教育機関を垣間見ていただきたいと思います。

まずは安徽大学からご紹介させていただきます。安徽大学は、公立の大学で、教員数は、2000人という大きな規模で、日本でいう大学院後期博士課程（卒業後に博士号が取得できる）まで、設置されています。日本と違い中国では、博士号が取得できる後期博士課程が設置された大学は、限られているようです。ちなみに、高知県では、高知工科大学、高知大学、高知県立大学で博士号の取得が可能です。

安徽中澳科技職業学院は、科学庁と教育庁の支援の基に設置された学校です。入学者は、日本で言う高校を卒業した学生です。ソフトウェア開発といった情報科学を中心とした教育が実施されており、その中でも特にコンピュータグラフィックスやアニメーションの取得に注力し、いくつかの輝かしい受賞歴があるそうです。

安徽新華学院は、2000年設立の私立大学で、大学院は併設されておらず学部のみです。文系から理系まで10の学部が設置されています。その中でも、特色として、日本語を勉強する学科があり、日本のアニメ文化を深く学びたいという学生の志望が多いそうです。ここでは、日本のアニメが世界に発信する力の強さを改めて実感しました。

安徽省最大の都市合肥市の人口は、約740万人(2010年)と、その人口は高知県の人口約75万人(2015年)の10倍になります。学校の敷地面積、教員数とその規模は軒並み大きく、全てにおいて圧倒されます。きっと、知の創造を主とした刺激の多い環境でしょう。訪問した日は、ちょうど休校日にあたり、キャンパスを歩く学生とすれ違うことができました。すれ違う学生たちは、活気があり、気持ちよく、ただならぬ中国の力強さを感じさせられ、教育交流を通し、一つの教育のあり方を学ばされました。

历数与安徽省的教育交流

高知工业高等专门学校　电气信息工学科　佐藤 公信

我作为高知县・安徽省结好 20 周年纪念访问团的一员，与访问团的大多数成员行程稍有不同，有幸参观访问了安徽大学、安徽中澳科技职业学院与安徽新华学院。我想将此次交流访问中获悉的各个学校的情况分享给大家，各位读者可以从中窥见一些中国高等教育机构的现状。

首先介绍安徽大学。安徽大学是一所拥有教职员 2000 人左右的大规模公立学校，开设有本科、研究生及博士课程。中国与日本不同，能够取得博士学位的博士课程并不是每所学校都可以开设的。

安徽中澳科技职业学院是在省科学厅与教育厅的支持下设立的高校，招收高中毕业生。以软件开发等信息科学为办学中心，其中尤为重视计算机制图与动漫两个专业，获得了很多辉煌的荣誉。

安徽新华学院是于 2000 年开设的私立大学，是一所没有开设研究生课程的本科高校。学校设置有文科理科共 10 个学院。其中颇具特色的一点是，在学校的日语系中，据说有很多学生非常希望深入学习日本的漫画文化。我也因此深刻感受到日本的漫画带给世界的强大力量。

安徽省最大的城市合肥市拥有人口约 740 万人（2010 年），人口数量是高知县人口 75 万人（2015 年）的 10 倍左右。不论是学校的占地面积、教职员人数还是办学规模都比日本大很多，为刺激年轻人的求知欲激励他们探索创新提供了良好的环境。访问当日正好是学校的休息日，在校园里与很多学生擦肩而过。学生们朝气蓬勃，意气风发，让我感受到中国的非凡与强大。通过此次教育交流，我感受与学习到了一种不同的教育模式。

学生イベントのカラオケ大会, 安徽新華学院にて
学生社团活动 卡拉 OK 大赛 拍摄于安徽新华学院

合肥での1日

高知県日中友好書道協会代表
大野 祥雲

安徽大学での学術シンポジウムの後、竹森、大野の2人は訪問団から離れ、通訳・銭心怡さん（安徽大学4年）の案内で安徽省歴史博物館へ行く。各分野の文物が展示されていたが、私たち2人は、鄧石如（1743～1805）の作品を鑑賞。石如は安徽省出身で篆書、隷書の名手であり、近代の篆隷に新風を吹き込んだと言われている人物である。日本では目にする機会の少ない作品の数々を鑑賞することができた。また、安徽省と言えば古来より「文房四宝」の名産地であり、その展示もあった。私たちは文房四宝の恩恵に毎日あずかっているが、展示品は墨一つを見ても、程君房、方干魯など、明代の名墨と言われるものが並んでいた。筆、紙の製造などゆっくりと見学したかったが、時間の関係で次の安徽省書法協会へと足を運んだ。

会館では安徽省書法家協会主席・李士傑先生はじめ13名の書法家の先生方の出迎えを受けた。早速、歓迎昼食会を催してくださり、歓談のひとときを過ごした。

少憩の後、中国側のはからいで、日中の書についての会談を行った。日本の書道、中国の書法、簡体字、展覧会、宣紙の現状など、話題は多岐に及んだ。

次に安徽省書法家協会から合肥市、蕪湖市、淮南市など9市の書法作品集をいただいた。

高知県日中友好書道協会からは、第15回日中友好書道交流展の作品集20冊を贈呈するとともに、当方からも持参していた作品を進呈した。また、主席・李士傑先生より、王安石詩（梅）をいただいた。最後に書道を通し、日中の交流をさらに深め、両国の素晴らしい関係を築いていこうと握手を交わした。

安徽省書法家協会にて
在安徽省书法家协会

合肥的一天

高知县日中友好书法协会代表
大野 祥云

当日，竹森与大野两人出席了于安徽大学举办的学术研讨会之后，与访问团大多数人分开，在翻译・钱心怡（安徽大学 4 年级学生）的陪同下参观了安徽省历史博物馆。馆内展出了各个领域的文物，我们二人首先鉴赏了邓石如（1743 ~ 1805）先生的作品。邓石如是出生于安徽省的清代著名篆书、隶书名家，据说是为近代中国篆隶书法注入时代新风的人物。我们得以在此鉴赏了很多日本很难看到的书法作品。并且，安徽省自古以来就是“文房四宝”的故乡，馆内同时设置有文房四宝的展览。作为书法家我们每日都使用文房四宝，在这里随便一件展示品都是出自程君房、方干鲁等制墨大家的明代名墨。虽然我们还很想仔细观看毛笔、宣纸的制造工艺，但是由于时间关系，匆匆结束了博物馆之行向安徽省书法家协会出发。

我们受到了以安徽省书法家协会主席・李士杰先生为代表的 13 位书法家同仁的热情欢迎。并且，在安徽省书法家协会主办的欢迎午宴上度过了快乐的时光。

短暂休息后，在中方的倡导下，双方举行了日中书法会谈，就日本书法、中国书法、简体字、展览会、宣纸的现状等交换了意见，话题涉及了很多方面。

接下来，安徽省书法家协会向我们赠送了合肥市、芜湖市、淮南市等 9 市的书法家作品集。

高知县日中友好书法协会也将第 15 届日中友好书法交流展的作品集 20 册赠予对方。同时，我们也将自己的作品赠予了安徽省书协。其后，书协主席李世杰先生又赠予我们王安石诗作《梅》。最后双方就通过书法交流，进一步加深日中两国的交流，为构筑两国的友好关系做出贡献达成共识，握手告别。

学術シンポジウムで発展誓い合う

高知工科大学国際交流センター特任教授　先川 信一郎

シンポジウム分科会での研究発表
学术研讨会分组会上发表研究成果

高知県と安徽省の友好提携20周年記念式典に合わせ、11月15、16の両日、安徽大学（合肥市）で、同省の五大学（安徽大学、安徽理工大学、安徽建築大学、安徽農業大学、合肥工業大学）と、高知工科大学の学術シンポジウム「China-Japan Innovation Forum on New Energy Utilization and Sustainable Development（中日新能源利用与可持続発展創新論坛）」が開かれました。

シンポジウムには、本学から佐久間健人学長をはじめ教職員、留学生ら29人、中国側から約80人が参加。開会式では、安徽大学の程枰（Cheng Hua）学長、岩城孝章高知県副知事、佐久間学長が、友好提携の歴史を振り返りつつ、さらなる学術分野での交流や相互の発展を誓い合いました。

この後、「計算機、情報」「電子、物理、材料」「資源環境、生物医薬、化学」「社会学、管理学、経済学」の4分野で研究発表が行われ、「社会学、管理学、経済学」では、本学の博士後期課程特待生（SSP生）が、コンクリート構造の耐性に関する考察やバイオマス発電について成果を報告。マネジメント学部の渡邊法美教授が、物部川と地域創生プロジェクトについて解説しました。

一方、中国の学生は、「石炭火力発電所から排出される硫黄酸化物や窒素酸化物について、経済的利益と環境保持、法的規制が必要」との見方を示すなど、地域の発展と環境に配慮した研究内容を紹介しました。

ところで、安徽大学は「国家211プロジェクト」の重点総合大学で、本学とは2012年10月に協定を締結しています。また省都・合肥市は、中国を東西、南北に区切った接点にあり、この一帯は「山水人文」の地といわれます。

「山」は黄山、「水」は翡翠湖、「人」は三国志の英雄・曹操、「文」は平原から起こった長江の南の徽州文化を指します。これからも、素晴らしい自然と悠久の歴史を訪ねたいと思います。

在学术研讨会上誓言共发展

高知工科大学国际交流中心特聘教授　先川 信一郎

作为高知县与安徽省结好20周年纪念活动的一环，11月15日、16日，安徽省内五所大学（安徽大学、安徽理工大学、安徽建筑大学、安徽农业大学、合肥工业大学）与高知工科大学共同举办的学术研讨会“China-Japan Innovation Forum on New Energy Utilization and Sustainable Development(中日新能源利用与可持续发展创新论坛)”在安徽大学（合肥市）顺利召开。

以本校校长佐久间健人先生为代表教师职员、留学生共29人，中方约80人参加了学术研讨会。在开幕式上，安徽大学校长程枰（Cheng Hua）先生、高知县副知事岩城孝章先生与本校校长佐久间先生共同回顾友好合作的历史，并对于扩大学术领域的交流合作，谋求双方共同发展达成共识。

之后，在“计算机・信息”、“电子・物理・材料”、“资源环境・生物医药・化学”与“社会学・管理学・经济学”这四个领域分别进行了研究发表会。其中在“社会学・管理学・经济学”学科，本校博士特待生（SSP生，即对于成绩优秀的学生免除全部或部分学费，或给予奖学金）对混凝土结构耐受性的考察与生物量发电等课题进行了成果发表。管理学院的渡边法美教授对于物部川与地域创造项目进行了解说。

另一方面，中国学生发表了“对于煤炭火力发电站排放出的硫氧化物与氮氧化物，需要从法律层面进行约束，维护经济利益的同时，保护生态环境”的见解，并阐述了地区经济与环境和谐发展的研究内容。

另外，安徽大学是“国家211工程”重点综合大学，与本校在2012年10月签署了合作协议。省会・合肥市位于中国东西与南北的连接点上，被称作“山水人文”的人杰地灵之地。

“山”是指黄山，“水”是指翡翠湖，“人”是指三国志的英雄・曹操，“文”是指起源于长江南部平原的徽州文化。有机会我仍想来到安徽，探访这里优美的自然与悠久的历史。

高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問に参加して

高知大学研究国際部国際交流課長　永野 秀美

このたび、高知県・安徽省友好提携20周年記念訪問に高知大学から3名の教職員が参加させていただきました。

本学は安徽大学と交流協定を締結しており、現在教員及び学生の相互派遣を行っています。今回、記念訪問の機会に安徽大学の教員・学生と交流を行いました。また、本学では帰国留学生の中国同窓会を設立しており、上海市で会長ご夫妻ほか6名の元留学生とともに同窓会を開催し、交流協議を行いました。会終了後には、高知県国際交流課の夕部課長補佐と高知県国際交流協会の柿内シニア・マネージャーがお忙しいなか駆けつけられ、元留学生と交流されました。高知にたいへん愛着を持っている彼等は有意義な時を過ごすことができました。お二人に御礼申し上げます。

今回は、安徽省人民政府表敬訪問や記念レセプションのほか、安徽大学と高知工科大学との学術シンポジウム開会式にも参加させていただきました。これから両大学のさらなる交流が進むよう期待しています。また、（株）花王合肥工場では、日本企業が中国で活躍していることを頼もしく思い、安徽省歴史博物館では、特に古代の展示物に興味を持って見学しました。

このたびは、安徽省、高知県、高知県国際交流協会の皆様にたいへんお世話になりました。また、参加の皆様ともお話しすることができ、楽しい訪問となりました。皆様方に心より感謝申し上げますとともに、これからも高知県と安徽省の友好交流が長く続くよう願っています。

中国同窓会（上海市）
中国同学会（上海市）

参加高知县・安徽省结好20周年纪念访问

高知大学研究国际部国际交流课课长　永野 秀美

此次，高知大学派出了3名教职员参加了高知县・安徽省结好20周年纪念访问。

本大学与安徽大学缔结交流协议后，两校之间一直致力于互相派遣教师与交换生。此次，借纪念访问之机，我们与安徽大学的教师学生进行了交流。并且，曾在本校留学的原留学生们成立了高知大学中国留学生同学会，此次我们在上海市见到了同学会会长夫妇与其他6位原高知大学留学生，并进行了交流协商。会谈结束后，高知县国际交流课副课长夕部先生与高知县国际交流协会高级干事柿内先生在百忙之中赶来与原高知大学留学生会谈。他们都对高知颇为眷恋，在一起相谈甚欢度过了有意义的时光。在此，向他们二人表示感谢。

此次除了参加安徽省人民政府表敬拜访与纪念晚宴外，还有幸出席了安徽大学等五所大学与高知工科大学共同举办的学术研讨会开幕式。我衷心期待两大学今后继续推进交流合作。另外，我们参观了花王（合肥）有限公司，看到了活跃在中国市场的日本企业。在安徽省历史博物馆，兴致勃勃地欣赏了展出的古代文物。

此次访问，承蒙安徽省、高知县、高知县国际交流协会各位同仁大力照顾。并且，能够与各位朋友沟通交流，感到非常高兴。在此向各位表示感谢的同时，我也衷心地期望高知县与安徽省的友好交流能够长久持续下去。

安徽省外事弁公室職員が来高

高知県・安徽省友好交流委員会事務局

奈良県で開催された国際会議「第5回東アジア地方政府会合」出席のため来日した安徽省外事弁公室友好都市処の呂小梅処長及び同処の日本担当で、本県の国際交流員をされていた宋璐さんが、平成26年10月29日に来高されました。

高知滞在中は高知大学を訪問して安徽大学との交流について説明を受けたり、県国際交流課及び当委員会事務局との間で安徽省への友好提携20周年記念訪問時の行事内容等について意見交換を行いました。

夜は高知市内において県主催の歓迎夕食会が開催され、県の農業及び林業担当者も参加して、互いに交流を深めました。高知滞在は1泊2日という短い日程でしたが、翌月に記念訪問団の派遣を控え、両県省にとって大変有意義な来高となりました。

県国際交流課及び当委員会事務局との協議
与县国际交流课及本委员会事务局进行协商

安徽省外事办公室职员来访高知

高知县・安徽省友好交流委员会事务局

为出席于奈良县召开的“第五届东亚地方政府会议”，安徽省外事办公室友好都市处处长吕小梅女士及同处日本事务担当，曾在高知担任国际交流员的宋璐女士来到日本。两人结束了奈良的活动后于2014年10月29日来访高知。

一行两人访问了高知大学，听取了高知大学与安徽大学的交流活动介绍，并与国际交流课及本委员会事务局就即将进行的两县省结好20周年纪念访问活动内容交换了意见。

晚间，县政府在市内举办了欢迎晚餐会，县农业、林业担当人员一并出席，加深了相互之间的交流。虽然在高知只停留了短暂的两天一晚，但是此次安徽方面于即将进行的纪念访问前夕来访高知，对于两县省来说都是非常有意义的。

高知での生活 素敵な体験いっぱい

高知県国際交流員　張 慧杰

去年４月に憧れや不安を抱えながら初めて日本の土地に降り立ちました。高知に着いたのは昨日のことのように感じますが、あっという間に１０ヶ月が経過しました。風情あふれる京都やお洒落な東京、賑やかな大阪と違って、高知は緑豊かな自然に包まれて、一年間を通して温かく過ごしやすい快適なところです。

１０ヶ月の間、様々な人たちと出会い、日本人の生活習慣や中国との文化の違いなどを自分の肌で体感し、様々な面で感心しました。

まずは日本の清潔さです。路上にゴミ箱がなく、清掃している人も見かけませんが、通りはいつも清潔に保たれています。また、旅行中の感想ですが、どんな辺鄙な場所であっても、トイレはきれいに使われています。

次は、日本人のマナーや親切さです。道で走っている車の数も少なくありませんが、交通秩序はいつも整然と保たれています。自動車より自転車や歩行者を優先し、車のクラクションを鳴らすこともほとんどなく、何事も焦らずスムーズに進んでいるように感じます。買い物をする時も、店員さんの応対は親切で、礼儀正しいです。どこにでも自動販売機があり、飲み物にも困りません。簡易な旅館でも、お客さんのために細かい所まで気配りをします。

高知の方は、更に朗らかで、明るい性格を持っています。国内だろうと海外だろうと、外から来た人を「高知家」の家族として温かく迎えます。私は周りの同僚や友達から大変お世話になりました。仕事に悩みがある時、道で迷子になる時、どなたに聞いてもいつも親切に答えてくれます。

また、国際交流員としての仕事も多彩です。異文化理解講座を行ったり、学校訪問をしたり、日本の方に中国語を教えたりします。一番印象的だったのは、去年の１１月、高知県と安徽省との友好提携２０周年を祝うために、岩城副知事と一緒に安徽省を訪問したことです。このような盛大な国際交流活動に参加したのは、人生で初めてでしたが、自分の一生に役立つ貴重な経験でした。

自分は旅行が大好きで、休みの時、よく友達と一緒に日本の様々な場所に行きました。高知県内の観光スポットである桂浜や五台山、足摺岬、室戸ジオパークはもとより、四国の他の県や中国地方、関西地方、九州へも行きました。やはり日本にいる間に、できる限り日本の美しい自然や魅力的な文化を満喫しようと思います。高知は他の県では決して体験できないような自然を持っており、「手つかずのフロンティア」と言えますが、残念ながら、車の免許を持っていないため、山奥に行きたくても行けません。今年はぜひ高知ならではのカヌーやラフティング、ホエールウォッチングを体験したいと思います。

この１０ヶ月の経験は人生の最高の思い出で、何にも勝る宝とも言えます。これからもこの素敵な土地で、日本と中国の末永い友好交流を継続していくために引き続き力を尽くして、頑張ります。

京都天龍寺にて
在京都天龙寺

在高知的生活 满满幸福体验

高知县国际交流员　张 慧杰

去年４月，我怀着憧憬与不安第一次踏上日本的土地。到达高知时的情景仿佛昨日之事仍历历在目，但时光的指针已匆匆走过了10个月。高知与风姿卓越的京都、时尚的东京和喧嚣的大阪不同，她被绿意盎然的大自然所包围，一整年气候温暖，是一个适合居住并住的非常舒服的地方。

在这10个月期间，我遇到了许多人，通过亲身感受日本人的生活习惯和与中国文化的差异，在很多方面深受感动。

首先最令我感动的是日本的干净程度。路上没有垃圾箱，也看不到清洁工的身影，但是道路总是很干净。另外，我去过很多地方旅行，不论多么偏僻的地方，厕所都保持得很干净。

其次是日本人的礼貌与热情。道路上的车辆并不少，但是交通总是井然有序。汽车会让自行车和行人先通行，也很少看到汽车鸣笛的情况，好像他们对什么也不着急，什么事情都有条不紊地进行着。买东西的时候，服务员亲切热情，非常礼貌。基本上哪都设置有自动售货机，不需要为口渴发愁。就算是很简易的旅馆，老板也会在细节之处为客人考虑周到。

高知人更加开朗外向。不论是日本国内游客还是国外游客，他们都会将县外的人当做“高知大家庭”的一员热情对待。我也很受周围同事与朋友的照顾。工作上有烦恼的时候，马路上迷路的时候，不论问谁，都会亲切耐心地为我解答。

另外，国际交流员的工作非常丰富多彩。我会举办理解不同国家文化的讲座，去学校访问，教日本人讲中文。最令我印象深刻的是，去年11月，为了庆祝高知县与安徽省结好20周年，我陪同岩城副知事访问安徽省。人生第一次参加如此盛大的国际交流活动，这是令我一生都受益良多的宝贵体验。

我本人非常喜欢旅游，休假时经常会约上朋友到日本各地走走。高知县内的旅游景点桂滨、五台山、足摺岬与室户地质公园就不用说了，还去了四国其他三县，中国地区、关西地区与九州。我希望自己在日本生活期间，尽可能多去体验日本美丽的自然风光与颇具魅力的文化。高知拥有其他县绝对无法体验的自然环境，可以说是一片“尚未开发的处女地”。非常遗憾的是，由于我没有机动车驾驶执照，一直以来很想去大山深处但没法去。今年我一定要去体验高知特有的自然，比如皮划艇、漂流和看鲸鱼。

这10个月的经历是我人生最棒的回忆，可以说是胜过一切的珍宝。今后，我想继续在这片魅力四射的土地上，为促进日本与中国世代友好交流尽自己的一点绵薄之力，并为此努力。

発行：高知県安徽省友好交流委員会

中国語翻訳：張 慧杰

事務局　〒780-0870　高知市本町4-1-37
（公財）高知県国際交流協会内
Tel／088-875-0022　Fax／088-875-4929
E-mail／info_kia@kochi-kia.or.jp
Homepage／http://www.kochi-kia.or.jp／

会員募集中!!

個人年会費：　2,000円
団体年会費：10,000円

詳しくは事務局まで